



有明アーバンスポーツパーク スケートボード整備工事（FOP）の発注について

会場整備局

2019年7月10日（水）

【審議事項】

有明アーバンスポーツパーク
スケートボード競技フィールド整備工事（FOP）の発注

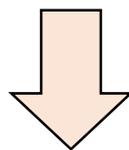
【背景】

2017年12月 有明アーバンスポーツパークでスケートボード、BMXレース、
BMXフリースタイルの3競技が行われることが決定した。

※スケートボード及びBMXフリースタイルは東京大会からの新種目

2019年3月 デザイナーによるコース（FOP）デザインが確定。

2019年4月 デザインを基にFOPの実施設計図を作成（発注図書取りまとめ完了）。



2020年4月22日(23日予備日) に行われるテストイベントに向けて、
スケートボード整備工事（FOP）を発注する。

【契約内容と起工金額等】

- ・ 工事件名 : 有明アーバンスポーツパーク
スケートボード整備工事
- ・ 執行見込額 : 未発注案件も含めV3予算内
(費用は大枠合意に基づき都が負担する)
- ・ 予定契約期間 : 契約確定日の翌日から2020年8月9日
- ・ 予定調達方式 : 特別契約 (調達管理委員会にて審議予定)

【特別契約の理由】

1. 工期短縮・安全の遵守

同一敷地内で①仮設オーバーレイ整備、②各競技FOP、③テストイベントの工事時期が重複するため、車両動線など施工関係者間の調整が多数生ずることが想定される。

上記①工事の受注者である「大和リース株式会社・TSP太陽JV」が本工事を担当し、統括事業者として本会場を管理することで、各工事間の調整を踏まえた工期短縮及び安全の遵守が可能となる。

2. コスト削減

上記①工事に含まれる地業工事など（測量・整地）に引き続き、本工事を連続して行うとともに、現場事務所をはじめ重機・諸室等を共通使用するなど、生産性向上と業務効率化を図ることにより、コスト削減が可能となる。